

福祉に関するアンケート調査へのご協力のお願い

日頃より古賀市の福祉行政にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。

古賀市では現在、平成27年度を初年度とする第4期障害福祉計画の策定に向けた取り組みを進めています。そのため、市民の皆さまの福祉サービスの利用実態や福祉に関する意識、意向などを把握し、計画策定や施策推進に役立てるためのアンケート調査を実施することになりました。

調査の対象者は、福祉サービスの利用している方から選ばせていただきました。

この調査は、無記名でご回答いただきますので、回答された方が特定されたり、個人の回答内容が明らかにされたりすることはありません。調査票は古賀市個人情報保護条例にしたがい、適切な管理をいたします。

また、ご回答いただいた内容は、統計的な処理を行い、計画策定および施策推進のための基礎資料としてのみ使用し、その他の目的で使われることは一切ありません。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

平成26年8月 古賀市

<記入要領>

- 宛名のご本人が直接回答いただくことが難しい場合には、家族や介護者の方などが、ご本人の意向を尊重して記入してください。
- 質問への回答方法は、それぞれ質問文に記載していますので、質問文をよく読んでお答えください。
- 記入が終わりましたら9月19日までに同封の返信用封筒を使ってご返送ください。
- このアンケート調査へのご質問などは、下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

サンコスモ古賀 福祉課 障害者福祉係
〒811-3116 古賀市庄205番地
TEL:092-942-1150 FAX:092-942-1154

福祉に関するアンケート調査
調査票

問1 お答えいただくのは、どなたですか。（〇は1つだけ）

1. 本人（この調査票が郵送された宛名の方）
2. 本人の家族
3. 家族以外の介助者

※これ以降、この調査票が郵送された宛名の方を「あなた」とお呼びしますので、ご本人（この調査票の対象者：障がいのある方）の状況などについて、お答えください。

あなた（宛名の方）の性別・年齢・ご家族などについて

問2 あなたの年齢をお答えください。（平成〇年〇月〇日現在）

まん
満

さい
歳

問3 あなたの性別をお答えください。（〇は1つだけ）

1. 男性
2. 女性

問4 あなたがお住まいの地域はどこですか。（〇は1つだけ）

- | | | |
|---------|---------|----------|
| 1. 東校区 | 4. 小野校区 | 7. 舞の里校区 |
| 2. 西校区 | 5. 花鶴校区 | 8. 花見校区 |
| 3. 青柳校区 | 6. 千鳥校区 | |

問5 現在、あなたが一緒に暮らしている人は、どなたですか。（あてはまるものすべてに〇）

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1. 父母・祖父母・兄弟 | 4. その他（ ） |
| 2. 配偶者（夫または妻） | 5. いない（一人で暮らしている） |
| 3. 子ども | |

※グループホーム、福祉施設等を利用されている方は「5.」としてください。

問6 日常生活で、次のことをどのようにしていますか。①から⑩のそれぞれにお答

えください。(①から⑩それぞれに○を1つ)

こ 項	も 目	ひとり で できる	いちぶかいじょ 一部介助が ひつよう 必要	ぜんぶかいじょ 全部介助が ひつよう 必要
①	しょくじ 食事	1	2	3
②	トイレ	1	2	3
③	にゅうよく 入浴	1	2	3
④	いふく ちやくだつ 衣服の着脱	1	2	3
⑤	み 身だしなみ	1	2	3
⑥	いえ なか いどう 家の中の移動	1	2	3
⑦	がいしゅつ 外出	1	2	3
⑧	かぞくいがい ひと い しそつう 家族以外の人との意思疎通	1	2	3
⑨	かね かんり お金の管理	1	2	3
⑩	くすり かんり 薬の管理	1	2	3

【問6で「一部介助が必要」又は「全部介助が必要」と答えた方】

問7 あなたを介助してくれる方は主に誰ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. ふうぼ そふうぼ きょうだい 2. はいぐうしゃ おっと つま 3. こ 子ども	5. ホームヘルパーや施設の職員 6. その他の人(ボランティア等)
--	---------------------------------------

【問7で「1.」～「3.」を答えた方】

問8 あなたを介助してくれる家族で、特に中心となっている方の年齢、性別、健康状態をお答えください。

①年齢(平成○年○月○日現在)

まん さい
満 歳

②性別(○は1つだけ)

1. だんせい 男性	2. じよせい 女性
---------------	---------------

③健康状態(○は1つだけ)

1. よい	2. ふつう	3. よくない
-------	--------	---------

あなたの障がいの状況について

問9 あなたは身体障害者手帳をお持ちですか。（○は1つだけ）

- | | | | |
|-------|-------|-------|-----------|
| 1. 1級 | 3. 3級 | 5. 5級 | 7. 持っていない |
| 2. 2級 | 4. 4級 | 6. 6級 | |

問10 身体障害者手帳をお持ちの場合、主たる障がいをお答えください。（○は1つだけ）

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1. 視覚障害 | 5. 肢体不自由（下肢） |
| 2. 聴覚障害 | 6. 肢体不自由（体幹） |
| 3. 音声・言語・そしゃく機能障害 | 7. 内部障害（1～6以外） |
| 4. 肢体不自由（上肢） | |

問11 あなたは療育手帳をお持ちですか。（○は1つだけ）

- | | | | |
|--------|--------|--------|-----------|
| 1. A判定 | 2. B判定 | 3. C判定 | 4. 持っていない |
|--------|--------|--------|-----------|

問12 あなたは精神障害者保健福祉手帳をお持ちですか。（○は1つだけ）

- | | | | |
|-------|-------|-------|-----------|
| 1. 1級 | 2. 2級 | 3. 3級 | 4. 持っていない |
|-------|-------|-------|-----------|

問13 あなたは難病（特定疾患）の認定を受けていますか。（○は1つだけ）

※難病（特定疾患）とは、関節リウマチやギラン・バレー症候群などの治療法が確立していない疾病その他の特殊の疾病をいいます。

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 受けている | 2. 受けていない |
|----------|-----------|

問14 あなたは発達障害として診断されたことがありますか。（○は1つだけ）

※発達障害とは、自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害などをいいます。

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問15 あなたは高次脳機能障害として診断されたことがありますか。

（○は1つだけ）

※高次脳機能障害とは、一般に、外傷性脳損傷、脳血管障害等により脳に損傷を受けその後遺症等として生じた記憶障害、注意障害、社会的行動

障害などの認知障害等を指すものとされており、具体的には「会話がうまく
あ とう しょうじょう
かみ合わない」等の症状があります。

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問16 あなたが現在受けている医療ケアをご回答ください。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 気管切開 | 7. 中心静脈栄養 (IVH) |
| 2. 人工呼吸器 (レスピレーター) | 8. 透析 |
| 3. 吸入 | 9. カテーテル留置 |
| 4. 吸引 | 10. ストマ (人工肛門・人工膀胱) |
| 5. 胃ろう・腸ろう | 11. 服薬管理 |
| 6. 鼻腔経管栄養 | 12. その他 |

問17 あなたは、今後の機能回復訓練 (リハビリ) や療育・訓練について、どのよ
うな希望を持っていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------------------|--|
| 1. 家庭で受けたい | |
| 2. 家庭から施設に通って受けたい (通所施設) | |
| 3. 施設に入って受けたい (入所施設) | |
| 4. 家庭から病院等に通院して受けたい | |
| 5. 病院等に入院して受けたい | |
| 6. 学校で受けたい | |
| 7. 保育所・幼稚園で受けたい | |
| 8. その他 () | |
| 9. 特に希望はない・受ける必要はない | |

精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方にかたがいます。

(精神障害者保健福祉手帳をお持ちでない方は問20へお進み下さい。)

問18 あなたは現在、専門の医療機関へ通院されていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------------------|-------------|
| 1. ほぼ主治医の指示通りに通院している | 3. 通院はしていない |
| 2. 不規則であるが通院している | 4. 入院中 |

問19 あなたは、精神疾患専門の医療機関へ入院の経験はありますか。(○は1つ

だけ)

- | | | | |
|----------|------------|------------|----------|
| 1. 現在入院中 | 2. 入院の経験あり | 3. 入院の経験なし | 4. わからない |
|----------|------------|------------|----------|

問20 あなたは、地域社会で「支援」していくために必要な条件として、どういったものが必要だと思いますか。現在支援を受けているものを含め、①～④のそれぞれについてお答えください。

①「周囲」の支援として

今後、どのような人の支援が必要ですか。(〇は1つだけ)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 家族や親せき、知人 |
| 2. 同じ体験をもつ当事者同士 |
| 3. 民生委員・児童委員や近所の人、ボランティア |
| 4. ソーシャルワーカー(精神保健福祉士など)や看護師など病院の職員 |
| 5. 共同作業所などの施設の職員 |
| 6. 地域生活支援センターの職員 |
| 7. 福岡県粕屋保健福祉事務所や市の職員 |
| 8. その他() |
| 9. 特にない |

②「医療」面での支援として

今後、どのような医療の支援が必要ですか。(〇は2つまで)

- | |
|----------------------------|
| 1. 病院や診療所での精神科デイケアなど |
| 2. 必要に応じて夜間一時的にいられるナイトケアなど |
| 3. 夜眠れないときなどに利用できる医療電話相談 |
| 4. 夜間や休日に受診できる精神科病院や診療所 |
| 5. 夜間や休日に入院できる精神科病院 |
| 6. 精神科の救急医療体制 |
| 7. 精神科医の往診 |
| 8. 訪問看護 |
| 9. その他() |
| 10. 特にない |

③「生活の場(住まい)」面での支援として

今後、どのような住まいの支援が必要ですか。(〇は1つだけ)

- | |
|--|
| 1. 一般アパートなどでの単身生活 |
| 2. 家族と同居 |
| 3. 就労先や通所施設の寮などの入所施設 |
| 4. 食事や金銭管理、服薬管理等ケアを受けられる住まい(グループホームなど) |

5. 一定の条件はあるが保証人がいなくても入居できる住まい、アパートなど
6. その他（ ）
7. 特にない

④「日中の活動の場・就労」面での支援として

今後、どのような日中の活動の場などが必要ですか。（〇は1つだけ）

1. 一般企業への就職・復職（正社員、パート）
2. 障がいへの配慮がある一般企業への就職（法定雇用による就労など）
3. 障がいへの配慮がある福祉的な職場（就労継続支援A・B型）
4. 期限付で一般企業への就労をめざし訓練をする場、職場（職親など）
5. 期限がなく作業や人付き合いを通じて就労をめざす場（共同作業所など）
6. 障がい者が自由に過ごすことができる場（地域生活支援センターなど）
7. 同じ体験をもつ当事者活動への参加
8. その他（ ）
9. 特にない

住まいや暮らしについて

問21 あなたは現在どのように暮らしていますか。（〇は1つだけ）

1. 一人で暮らしている
2. 家族と暮らしている
3. グループホームで暮らしている
4. 福祉施設（障害者支援施設、高齢者支援施設）で暮らしている
5. 病院に入院している
6. その他（ ）

【問22及び問23は、問21で4. 又は5. を選択した場合にお答えください。】

問22 あなたは将来、地域で生活したいと思いませんか。（〇は1つだけ）

1. 今のまま生活したい
2. グループホームなどを利用したい
3. 家族と一緒に生活したい
4. 一般の住宅で一人暮らしをしたい
5. その他（ ）

問23 地域で生活するためには、どのような支援があればよいと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 在宅で医療ケアなどが適切に得られること
2. 障がい者に適した住居の確保
3. 必要な在宅サービスが適切に利用できること
4. 生活訓練等の充実
5. 経済的な負担の軽減
6. 相談対応等の充実
7. 地域住民等の理解
8. その他 ()

日中活動や就労についてお聞きします。

問24 あなたは、1週間にどの程度外出しますか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 毎日外出する | 4. まったく外出しない |
| 2. 1週間に数回外出する | |
| 3. めったに外出しない | |

【問25から問27は、問24で、4. 以外を選択した場合にお答えください。】

問25 あなたが外出する際の主な同伴者は誰ですか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1. 父母・祖父母・兄弟 | 4. ホームヘルパーや施設の職員 |
| 2. 配偶者(夫または妻) | 5. その他の人(ボランティア等) |
| 3. 子ども | 6. 一人で外出する |

問26 あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 通勤・通学・通所 | 6. 趣味やスポーツをする |
| 2. 訓練やリハビリに行く | 7. グループ活動に参加する |
| 3. 医療機関への受診 | 8. 散歩に行く |
| 4. 買い物に行く | 9. その他 () |
| 5. 友人・知人に会う | |

問27 外出する時に困ることは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 公共交通機関が少ない（ない）
2. 列車やバスの乗り降りが困難
3. 道路や駅に階段や段差が多い
4. 切符の買い方や乗換えの方法がわかりにくい
5. 外出先の建物の設備が不便（通路、トイレ、エレベーターなど）
6. 介助者が確保できない
7. 外出にお金がかかる
8. 周囲の目が気になる
9. 発作など突然の身体の変化が心配
10. 困った時にどうすればいいのか心配
11. その他（ ）

問28 あなたは、平日の日中を主にどのように過ごしていますか。（○は1つだけ）

1. 会社勤めや、自営業、家業などで収入を得て仕事をしている
2. ボランティアなど、収入を得ない仕事をしている
3. 専業主婦（主夫）をしている
4. 福祉施設、作業所等に通っている（就労継続支援A型も含む）
5. 病院などのデイケアに通っている
6. リハビリテーションを受けている
7. 自宅で過ごしている
8. 入所している施設や病院等で過ごしている
9. 大学、専門学校、職業訓練校などに通っている
10. 特別支援学校（小中高等部）に通っている
11. 一般の高校、小中学校に通っている
12. 幼稚園、保育所、障害児通園施設などに通っている
13. その他（ ）

【問28で、「1.」を選択した場合にお答えください。】

問28-1 どのような勤務形態で働いていますか。（○は1つだけ）

1. 正職員で他の職員と勤務条件等に違いはない
2. 正職員で短時間勤務などの障がい者配慮がある
3. パート・アルバイト等の非常勤職員、派遣職員
4. 自営業、農林水産業など
5. その他（ ）

【問28で、「1.」を選択した場合にお答えください。】

問28-2 仕事で悩んでいることや困っていることがありますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

【問28-2で、「1.」を選択した場合にお答えください。】

問28-2-1 悩んでいることや困っていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 収入が少ない
2. 通院や病気・障がいを理由に休みを取ることが難しい
3. 勤務時間の長さや時間帯が自分にあわない
4. 仕事の内容が自分にあわない
5. 仕事の内容が難しく、覚えるのがたいへん
6. 職場でのコミュニケーションがうまくとれない
7. 障がいへの理解が得にくく、人間関係が難しい
8. 職場の設備が不十分で障がい者にあっていないため使いにくい
9. 職場までの通勤がたいへん
10. 障がいがない人と比べて、仕事の内容や昇進等に差がある
11. その他（ ）

【問28で、「2.」～「8.」を選択した場合にお答えください。】

問28-3 あなたは、収入を得る仕事をしたいと思いますか。(○は1つだけ)

1. 仕事をしたい
2. 仕事はしたくない
3. 仕事ができない

【問28-3で「1.」と答えた方にうかがいます。】

問28-3-1 あなたは仕事について、どのような希望を持っていますか。（〇は1つだけ）

1. 民間企業などで就労したい（正規職員、パート・アルバイト等臨時雇）
2. 家庭から地域の就労支援施設や作業所等へ通って就労したい（通所施設）
3. 施設に入所して就労したい（入所施設）
4. 在宅でできる仕事をしたい
5. その他（ ）

【問28で、1. 以外を選択した18～64歳の方にお聞きします。】

問29 あなたは今後、収入を得る仕事をしたいとお考えですか。（〇は1つだけ）

1. 仕事をしたい
2. 仕事はしたくない、できない

問30 あなたは、職場体験や実習などを受けたいとお考えですか。（〇は1つだけ）

1. すでに職場体験や実習を受けている
2. 職場体験や実習を受けたい
2. 職場体験や実習を受けたくない、受ける必要はない

問31 あなたは、障がい者の就労支援として、どのようなことが必要だと思えますか。（あてはまるものすべてに〇）

1. 通勤手段の確保
2. 勤務場所におけるバリアフリー等の配慮
3. 短時間勤務や勤務日数等の配慮
4. 在宅勤務の拡充
5. 職場の障がい者理解
6. 職場の上司や同僚に障がいの理解があること
7. 職場で介助や援助等が受けられること
8. 就労後のフォローなど職場と支援機関の連携
9. 企業ニーズに合った就労訓練

10. 仕事についての職場外での相談対応、支援

11. その他（ ）

障害福祉サービス等の利用についてお聞きします。

問32 あなたは障害支援（程度）区分の認定を受けていますか。（○は1つだけ）

1. 区分1	3. 区分3	5. 区分5	7. 受けていない
2. 区分2	4. 区分4	6. 区分6	

問33 あなたは次のサービスを利用していますか。また、今後利用したいと考えますか。（①から②③のそれぞれについて、「現在利用しているか」と「今後利用したいか」の両方を回答（番号に○）してください）

	現在利用しているか		今後利用したいか	
	利用している	利用していない	利用したい	利用しない
①居宅介護（ホームヘルプ） 自宅で入浴や排せつ、食事などの介助を行うサービスです。	1	2	1	2
②重度訪問介護 重度の障がいがあり常に介護が必要な方に、自宅で入浴や排せつ食事などの介助や外出時の移動の補助を行うサービスです。	1	2	1	2
③同行援護 視覚障害により移動が著しく困難な方に、外出に必要な情報の提供や移動の援護などを行うサービスです。	1	2	1	2
④行動援護 知的障害や精神障害により行動が困難で常に介護が必要な方に行動するとき必要な介助や外出時の移動補助などを行うサービスです。	1	2	1	2

⑤^{じゅうどしょうがいしゃとうぼうかつしえん}重度障害者等包括支援 常^{つね}に介護^{かいご}が必要な方^{ひつよう}で、介護^{かいご}の必要^{ひつよう}の程度^{ていど}が著^{いちじる}しく高^{たか}い方に、居宅^{かたく}介護^{かいご}などのサービス^{きょたくかいご}を包括^{ほうかつてき}的に提^{てい}供^{きよう}するサービスです。	1	2	1	2
⑥^{せいかつかいご}生活介護 常^{つね}に介護^{かいご}が必要な方^{ひつよう}に、施設^{かた}で入^{しせつ}浴^{にゅうよく}や排^{はい}せつ、食^{しょくじ}事の介護^{かいご}や創^{そう}作的活動^{さくてきかつどう}などの機^き会^{かい}を提^{てい}供^{きよう}するサービスです。	1	2	1	2
⑦^{じりつくんれん きのうくんれん せいかつくんれん}自立訓練（機能訓練、生活訓練） 自^{じり}立^つした日^{にち}常^{じょう}生活^{せいかつ}や社^{しゃ}会^{かい}生活^{せいかつ}がで^でき^きるよ^{よう}う、一^い定^{てい}の期^き間^{かん}にお^おけ^ける身^{しん}体^{たい}機^き能^{のう}や生^{せい}活^{かつ}能^{のう}力^{りき}向^{こう}上^{じょう}のた^ため^めに必^{ひつ}要^{よう}な訓^{くん}練^{れん}を行^{おこな}うサ^さービ^さスです。	1	2	1	2
⑧^{しゅうろういこうしえん}就労移行支援 通^{つう}常^{じょう}の事^じ業^{ぎょう}所^{しょ}で働^{はたら}きたい方^{かた}に、一^い定^{てい}の期^き間^{かん}、就^{しゅう}労^{ろう}に必^{ひつ}要^{よう}な知^ち識^{しき}及^{およ}び能^{のう}力^{りき}の向^{こう}上^{じょう}のた^ため^めの訓^{くん}練^{れん}を行^{おこな}うサ^さービ^さスです。	1	2	1	2
⑨^{しゅうろうけいぞくしえん がた がた}就労継続支援（A型、B型） 通^{つう}常^{じょう}の事^じ業^{ぎょう}所^{しょ}で働^{はたら}くこ^ことが困^{こん}難^{なん}な方^{かた}に、就^{しゅう}労^{ろう}の機^き会^{かい}の提^{てい}供^{きよう}や生^{せい}産^{さん}活^{かつ}動^{どう}そ^たの他^{ほか}の活^{かつ}動^{どう}の機^き会^{かい}の提^{てい}供^{きよう}、知^ち識^{しき}や能^{のう}力^{りき}の向^{こう}上^{じょう}のた^ため^めの訓^{くん}練^{れん}を行^{おこな}うサ^さービ^さスです。	1	2	1	2
⑩^{りょうようかいご}療養介護 医^い療^{りょう}が必^{ひつ}要^{よう}な方^{かた}で、常^{つね}に介^{かい}護^ごを必^{ひつ}要^{よう}とす^する方^{かた}に、主^{おも}に昼^{ひる}間^まに病^{びょう}院^{いん}等^{とう}にお^おい^いて機^き能^{のう}訓^{くん}練^{れん}、療^{りょう}養^{よう}上^{じょう}の管^{かん}理^り、看^{かん}護^ごなど^{てい}を提^{てい}供^{きよう}するサ^さービ^さスです。	1	2	1	2
⑪^{たんきにゅうしょ}短期入所（ショートステイ） 在^ざ宅^{たく}の障^{しょう}が^{がい}い者^{しゃ}（児^じ）を介^{かい}護^ごする方^{かた}が病^{びょう}氣^きの場^ば合^{あい}など^に障^{しょう}が^{がい}い者^{しゃ}が施^し設^{せつ}に短^{たん}期^き間^{かん}入^{にゅう}所^{しょ}し、入^{にゅう}浴^{よく}、排^{はい}せつ、食^{しょく}事^じの介^{かい}護^ごなど^を行^{おこな}うサ^さービ^さスです。	1	2	1	2
⑫^{きょうどうせいかつえんじょ}共同生活援助（グループホーム） 夜^や間^{かん}や休^{きゅう}日^{じつ}、共^{きょう}同^{どう}生^{せい}活^{かつ}を行^{おこな}う住^{じゅう}居^{きょ}で、相^{そう}談^{だん}や日^{にち}常^{じょう}生^{せい}活^{かつ}上^{じょう}の援^{えん}助^{じょ}を行^{おこな}うサ^さービ^さスです。	1	2	1	2

⑬施設入所支援 主として夜間、施設に入所する障がい者（児）に対し、入浴、排せつ、食事の介護などの支援を行うサービスです。	1	2	1	2
⑭相談支援 福祉に関する問題や介護者からの相談に應じて、必要な情報の提供や助言などを行うサービスです。	1	2	1	2
⑮児童発達支援 日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練などの支援を行うサービスです。	1	2	1	2
⑯放課後等デイサービス 学校の授業終了後や学校の休校日に、児童発達支援センター等の施設に通い、生活能力向上のために必要な訓練や、社会との交流の促進などの支援を行うサービスです。	1	2	1	2
⑰保育所等訪問支援 保育所等を訪問し、障がい児に対して、障がい児以外の児童との集団生活への適応のための専門的な支援などを行うサービスです。	1	2	1	2

相談相手についてお聞きします。

問34 あなたは、普段、悩みや困ったことをどなたに相談しますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 家族や親せき
2. 友人・知人
3. 近所の人
4. 職場の上司や同僚
5. 施設の指導員など
6. ホームヘルパーなどサービス事業所の人
7. 障害者団体や家族会
8. かかりつけの医師や看護師

9. 病院のケースワーカーや介護保険のケアマネージャー

10. 民生委員・児童委員

11. 通園施設や保育所、幼稚園、学校の先生

12. 相談支援事業所などの民間の相談窓口

13. 行政機関の相談窓口

14. その他（

）

問35 あなたは障がいのことや福祉サービスなどに関する情報を、どこから知ることが多いですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 本や新聞、雑誌の記事、テレビやラジオのニュース

2. 行政機関の広報誌

3. インターネット

4. 家族や親せき、友人・知人

5. サービス事業所の人や施設職員

6. 障害者団体や家族会（団体の機関誌など）

7. かかりつけの医師や看護師

8. 病院のケースワーカーや介護保険のケアマネージャー

9. 民生委員・児童委員

10. 通園施設や保育所、幼稚園、学校の先生

11. 相談支援事業所などの民間の相談窓口

12. 行政機関の相談窓口

13. その他（

）

権利擁護についてお聞きします。

問36 あなたは、障がいがあることで差別や嫌な思いをする（した）ことがありますか。（○は1つだけ）

1. ある

2. 少しある

3. ない

【問36で、「1.」又は「2.」と回答された方にお聞きします。】

問37 どのような場所で差別や嫌な思いをしましたか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------------------------|--|
| 1. 学校・仕事場
<small>がっこう しごとば</small> | 5. 病院などの医療機関
<small>びょういん いりょうきかん</small> |
| 2. 仕事を探するとき
<small>しごと さが</small> | 6. 住んでいる地域
<small>す ちいき</small> |
| 3. 外出先
<small>がいしゅつさき</small> | 7. その他 ()
<small>た</small> |
| 4. 余暇を楽しむとき
<small>よ か たの</small> | |

問38 成年後見制度についてご存じですか。(○は1つだけ)

- | |
|--|
| 1. 名前も内容も知っている
<small>なまえ ないよう し</small> |
| 2. 名前を聞いたことがあるが、内容は知らない
<small>なまえ き ないよう し</small> |
| 3. 名前も内容も知らない
<small>なまえ ないよう し</small> |

災害時の避難等についてお聞きします。

問39 あなたは、火事や地震等の災害時に一人で避難できますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|--------|---------|----------|
| 1. できる | 2. できない | 3. わからない |
|--------|---------|----------|

問40 家族が不在の場合や一人暮らしの場合、近所にあなたを助けてくれる人はいますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|-------|--------|----------|
| 1. いる | 2. いない | 3. わからない |
|-------|--------|----------|

問41 火事や地震等の災害時に困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| 1. 投薬や治療が受けられない
<small>とうやく ちりょう う</small> |
| 2. 補装具の使用が困難になる
<small>ほ そうぐ しよう こんなん</small> |
| 3. 補装具や日常生活用具の入手ができなくなる
<small>ほ そうぐ にちじょうせいかつようぐ にゅうしゅ</small> |
| 4. 救助を求めることができない
<small>きゅうじょ もと</small> |
| 5. 安全なところまで、迅速に避難することができない
<small>あんぜん じんそく ひなん</small> |
| 6. 被害状況、避難場所などの情報が入手できない
<small>ひがいじょうきよう ひなんばしょ じょうほう にゅうしゅ</small> |
| 7. 周囲とコミュニケーションがとれない
<small>しゅうい</small> |
| 8. 避難場所の設備(トイレ等)や生活環境が不安
<small>ひなんばしょ せつび など せいかつかんきよう ふあん</small> |
| 9. その他 ()
<small>た</small> |
| 10. 特にな
<small>とく</small> |

生活全般についてうかがいます。

問42 あなたが地域で行われる行事や余暇活動（文化・スポーツ・レクリエーション活動等）に参加しようとした場合、そのさまたげとなることはありますか。（あてはまるものすべてに○）

1. どのような活動が行われているか知らない
2. 気軽に参加できる活動が少ない
3. 一緒に活動する友人・仲間がいない
4. 家事・仕事等との都合が難しい
5. 活動場所が近くにない・移動手段がない
6. 健康や体力に自信がない
7. コミュニケーションが難しい
8. 費用がかかる
9. 参加したくなるようなものがない
10. 参加したいが誘ってもらえない
11. 過去に参加したが期待はずれだった
12. その他（ ）
13. 特にない
14. 参加しようとは思わない

問43 あなたは今の生活の中で、何か不満なことや心配なこと、悩んでいることがありますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 経済的なこと
2. 仕事のこと
3. 健康上のこと
4. 身体機能の低下のこと
5. 家庭内のこと
6. 親身になって世話してくれる人がいないこと
7. つきあう人がいなくてさびしいこと
8. 老後のこと
9. 将来のこと

10. 結婚のこと

11. 障がいのない人との意思の疎通が十分にできないこと

12. その他（ ）

13. 特になし

問4.4 障がい者（児）福祉のために、あなたが国や市に、特に力を入れてほしいと思われることを、各項目の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。
該当がない項目は選ぶ必要はありません。

保健医療充実	・ の 1. 妊産婦と乳幼児の健診などを充実し、障がいの予防と早期発見につとめる 2. 身近な場所で個別の指導が受けられる体制づくりをする 3. 事故や病気により障がい者となった人のリハビリテーションを充実する 4. 障がいに応じてきめ細かな医療を受けられる医療体制を整備する 5. 重度障がい者の医療費交付負担制度の充実をはかる 6. 発達障がいに関する相談体制を充実する 7. その他（ ）
教育の充実	1. 幼稚園や保育所に障がい児の保育のために十分な保育士の配置や助成をする 2. 特別支援学校、特別支援学級の新増設や適正配置をすすめ、障がい児教育の充実をはかる 3. 障がい児（者）の正しい理解のため、教育の充実と交流の促進をはかる 4. 特別支援学校や特別支援学級卒業後の進路指導の充実をはかる 5. その他（ ）
生活基盤の充実	1. 就労に結びつくような方策の充実をはかる 2. 日常生活援助のため、家事・介護・入浴・給食等のホームヘルプサービスの充実をはかる 3. 乗り物（鉄道、バスなど）の運賃割引制度の充実をはかる 4. 手話、点訳、朗読やガイドヘルパーなどの活動を拡充させる 5. 補装具、日常生活用具などの制度の充実と利用の周知をはかる 6. 保護者が病気などの場合に障がい児（者）を預かる短期入所等の制度の充実をはかる

	7. 年金、手当等の増額や税負担の軽減など、所得保障の充実をはかる 8. 住宅を改造する工事費用の助成制度の充実をはかる 9. 自立して安心して暮らせるグループホームなどの場所を増やす 10. その他（ ）
生活環境の整備	1. 建物や道路などの段差を小さくし、点字ブロックや視覚障がい者用信号機の設置をすすめるなど、障がい者の外出、移動がしやすいようにする 2. 鉄道、バスなどの設備を改善し、障がい者優先席の周知をはかるなど、障がい者が乗り物を利用しやすいようにする 3. エレベーターや障がい者用トイレなどがある施設の案内情報の充実をはかる 4. その他（ ）
文化スポーツ活動	1. 文化、スポーツ施設の設備を改善し、障がい者が気軽に利用できるようにする 2. 障がい者のスポーツ・レクリエーションのための指導員とボランティアの養成をはかる 3. 気軽に参加できる文化、スポーツ行事を充実する 4. その他（ ）
啓発活動	1. 障がい者への偏見をなくし、正しい理解のため人権教育や啓発活動を強化する 2. 障がい者と障がいのない人のふれあいの場をふやす 3. ボランティアや地域での福祉活動の体制を強化し、地域で支え合い、助け合うしくみづくりに努める 4. その他（ ）
施設や建物の整備	1. 機能回復訓練のための施設 2. 職業訓練のための施設 3. 通所して生活や訓練を行う施設 4. 入所して生活や訓練を行う施設 5. スポーツ・レクリエーション施設 6. 在宅の障がい者が地域で身近に利用できる施設（小規模作業所など） 7. 障がい者向け住宅 8. 職場に通いながら、生活指導等が受けられる施設等（通勤寮・グループホームなど） 9. その他（ ）

あなたご本人への質問は以上です。

さいご しょうがいふくし さーびす きょうせい とりぐみ なに いけん
最後に、障害福祉サービスや行政の取組について、何かご意見がありましたら、
じゆう きにゆう
自由にご記入ください。

きょうりょく
ご協力ありがとうございました。